

丹波篠山市教育長 様

丹波篠山市立篠山養護学校 学校長 尾松 直樹

学校運営協議会について、次のとおり報告いたします。

**第2回 篠山東中学校運営協議会実施報告書**

- 1 学校運営協議会の開催について  
 (1) 開催日時 令和6年7月8日(月)14時30分～授業参観 15時00分～『熟議』  
 (2) 開催場所 丹波篠山市立篠山東中学校 会議室

- 2 出席した学校運営協議会委員の氏名・所属等及び出席状況

氏名	所属等	出欠
稲井 光一	後川地区自治会	× (仕事)
小西 照代	篠山東中学校PTA 副会長	○
中西 幸治	日置地区自治会	○
外岡 明文	大芋地区自治会	○
水井 廉雄	村雲地区自治会	○
山田 俊朗	雲部地区自治会	○
青木 恵由	福住地区自治会	○
前河 久美	主任児童委員	○
森田きみ子	老人クラブ	○
池本 道子	学識経験者	○
尾松 直樹	篠山東中学校 校長	○
采女 達也	篠山東中学校 教頭	× (その他)
岩瀬 章太	篠山東中学校 主幹教諭	○
足立 浩	丹波篠山市教育研究所学校園経営指導主事(アドバイザー)	○

- 3 傍聴人数 ( 0 ) 名

- 4 議題及び会議の公開又は非公開の別(協議事項毎に公開及び非公開の別を記入すること) 主な協議事項及び主な意見内容(審議の概要)

『熟議テーマ』：“篠山東中”の生徒たちに、どのように育ててほしいか。(全公開)

上記テーマのもと『熟議』を実施した。委員が一堂に会し、本校生徒の将来を見据え、めざす生徒像について議論を交わした。また、出てきた考えを集約し、めざす生徒像を実現するための方策についても意見を出し合った。めざす生徒像では、「逞しい生徒」「粘り強い生徒」「自立した生徒」「協調性のある生徒」「正義感があり礼儀正しい生徒」「学ぶ意欲のある生徒」「思いやりのある生徒」「地域を愛する生徒」など様々な意見が出た。また、そのような生徒を育てるための方策として、「大人がまず模範を示す(多数)」「自分の役割に誠実に取り組む」「生徒に共感する」「生徒の良さを認め・褒める」「地域行事に楽しく参加できる体制づくり」「地域貢献の場」「異学年交流・地域交流の機会設定」など、それぞれの立場から多数意見が出た。当事者意識を持ち、真剣に熟慮を重ね議論を尽くしてくださった委員の皆様へ、心より感謝をしたい。会の最後には、アドバイザーとしてご出席いただいた足立学校園経営指導主事から、ご自身の体験を踏まえ、貴重なご助言もいただき、めざす生徒像をより鮮明にイメージできるようになった。

- 5 会議資料の名称

- ・第2回篠山東中学校運営協議会(レジュメ)
- ・第2回篠山東中学校運営協議会「熟議」進行表
- ・7月学校だより(N0.5)

- 6 今後の予定及び方向性

『熟議』を通して、家庭・学校・地域がそれぞれの役割を再認識できたことは大きな成果と言える。また、年度の早い時期にめざす生徒像を共有できたことで、三者協働の機運が高まり、当事者意識の醸成に繋がったと感じている。

今後は、『熟議』で出た様々な意見やアイデアをもとに、本校の抱える学校課題の解決に向け、地域とともに未来を担う生徒の育成に努める所存である。そのためにも、まずは学校が地域の拠点となり、11月に予定する学校運営協議会主催事業の実施に向け、準備を進めていきたい。

- 7 次回開催予定

- (1) 開催日時 令和6年11月中旬～(後日調整)  
 (2) 開催内容 学校運営協議会主催事業  
 (3) 開催場所 篠山東中学校 ふれあい広場

※ 「出席状況」は、出席の場合には○、欠席の場合には×を記入願います。欠席の場合、出欠欄に欠席事由を簡潔に記入ください。(仕事・別会合出席・その他)